



優良工事（写真前列左から）中央は林市長

- ・山井 博さん [新潟砂利建設工業 株式会社]
- ・行方 孝夫さん [株式会社 山崎組 浦佐営業所]
- ・関 祐介さん [新潟ガービッチ 株式会社]
- ・井口 直也さん [株式会社 井恒興業]
- ・大平 岩夫さん [富士建設 株式会社]
- ・加藤 武重さん [株式会社 種村建設]

優秀技術者（写真後列左から）

- ・大塚 弥さん [新潟砂利建設工業 株式会社]
- ・木村 雅雄さん [株式会社 山崎組 浦佐営業所]
- ・山田 正夫さん [株式会社 井恒興業]
- ・駒形 恵吉さん [株式会社 種村建設]
- ・中島 一貴さん [新潟ガービッチ 株式会社]

10月22日(日) 第19回南魚沼市縦断駅伝大会を開催しました



大原運動公園をスタートして7区間全長27キロメートルを競い合う、南魚沼市縦断駅伝大会を開催し、57チームが参加しました。新型コロナウイルスの影響などにより、4年ぶりの開催となりました。

雨が降り肌寒く感じる中、選手たちは入念に準備をしたうえでスタートし、チームのタスキをつなげて秋の南魚沼を駆け抜けました。

市内を全力で走る選手たちに、沿道からは大きな声援が送られました。

10月24日(火) 南魚沼市、湯沢町、新潟県産業資源循環協会三魚沼支部南魚沼分会と災害廃棄物処理の協力に関する協定を締結しました



南魚沼市役所で、南魚沼市、湯沢町、新潟県産業資源循環協会三魚沼支部南魚沼分会の3者で災害廃棄物処理の協力に関する協定についての締結式を行いました。

この協定は地震、水害などの自然災害に備えるもので、災害で発生したごみ（災害廃棄物）の処理を速やかに進めることを目的に、南魚沼市や湯沢町で発生した災害廃棄物の処理を新潟県産業資源循環協会三魚沼支部南魚沼分会が協力する内容となっています。協定には、災害廃棄物処理の初動対応を迅速化し実効性を高めるために、南魚沼市や湯沢町が発災時に要請する内容をあらかじめ規定しており、平常時から3者の準備体制を構築する場として連絡会議を設置することなども規定しています。



林市長は「全国各地で災害が起きていて、有事の際、災害廃棄物の処理は日々の暮らしを守る上で一番重要になってくる。日ごろからさまざまな面でご協力いただき、地域をよく知る方々からしっかりとした体制をとってもらえることはとても心強い」と語りました。

新潟県産業資源循環協会三魚沼支部の関理事は「協定を締結することの重要性をしっかりと受け止め、災害が起こった場合にはいち早く駆け付け、責務を全うしたい」と語りました。